

JAMP MSDSplus

作成の手引き

Ver 4.x 準拠

2013年6月25日



Copyright 2013 JAMP. All Rights reserved

JAMP MSDSplus 作成の手引き

JAMP MSDSplus Ver.4.x準拠

発行日 : 2013 年 6 月 25 日

発行責任者: アーティクルマネジメント推進協議会

本書の無断での複製、転載等は著作権法上の例外を除き、禁じられています。本書に記載されている文章、図表等を複写される場合は、発行者の許諾を得てください。
また、本書に記載された情報の利用にあたっては各自の判断に基づき行うものとし、発行者はそれによって生じた一切の損害については責任を負いかねます。

参考：JAMP MSDSplus 入力支援ツール

JAMP MSDSplus

印刷

XML 読込

一般情報を初期化

本枠内をご記入ください。
* 印のある欄は必須入力です

MSDSplusに関する情報

使用書式		Ver.4.1
物質リストバージョン		4.000
GPシートID		9999999999999999
シート整理番号		
初版	発行日付	*
改訂	改訂日付	
	改訂履歴	* 1

1. 製品情報

製造者会社名		*
製品名		*
発行者型番	英字表記	*
	母国語表記	
一般商品名		*

2. 発行者会社情報

会社名	英字表記	*
	母国語表記	
会社ID	登録機関ID	
	会社ID	
発行部門	部門名	*
	住所	*
	電話番号	*
	FAX番号	
メールアドレス		
作成部門	部門名	
	電話番号	
追加情報		

3. 製品中の管理対象物質情報

製品中の管理対象物質情報に関する宣言	*	1.本製品は下記の管理対象基準に掲載される管理対象物質を含有します
詳細は別シートの記載となります		

4. 管理対象基準の詳細

管理対象基準名		制定・改訂
JP01	化学法（第一種特定化学物質）	* 2010-04-01
JP02	安衛法（製造等禁止物質）	* 2007-09-07
JP03	毒劇法（特定毒物）	* 2007-08-15
EU01	RoHS指令	* 2011/65/EU
EU02	ELV指令	* 2011/37/EU
EU03	CLP [Annex VI Table 3.2 OMR-oest. 1,2]	* EUNo 618/2012
EU04	REACH Annex XVII [附: CLP Annex VI Table 3.2 OMR-oest. 1,2]	* EUNo 126/2013
EU05	REACH 認可対象候補物質 (SVHO)	* 2013-06-20
EU06	POPs Annex I	* 2012-06-20
OT01	ESIS PBT [Fulfilled]	* 2008-10-28
IA01	GADSL	* 2013 GADSL Version 1.0
IA02	IEC62474/JIG	* IEC62474 D3.00
適用選択	PBT	1. PBTを対象とする
	GADSL	1. GADSLを対象とする
	JIG	1. JIGを対象とする

JAMP MSDSplus

3.製品中の管理対象物質情報

成分表初期化

選択行削除

物質情報更新

エディタウィンドウ

XML一時保存

XML出力

物質

物質選択

追加

物質名

GADSL番号

最大含有率

備考 選択

管理対象基準 注1

	JP01	JP02	JP03	EU01	EU02	EU03	EU04	EU05	EU06	OT01	IA01	IA02
	該当	該当	該当	該当	該当	該当	該当	該当	該当	該当	該当	該当

注1

1. 製造者または輸入者の責任で、本製品中の管理対象基準に記載されている物質が含有されているかどうかを確認し、該当する場合は「該当」と入力してください。また、該当しない場合は「該当」と入力してください。ただし、本製品中に管理対象基準に記載されていない物質が含有されている場合は、本製品中に管理対象基準に記載されている物質が含有されているかどうかを確認し、該当する場合は「該当」と入力してください。また、該当しない場合は「該当」と入力してください。

2. 本製品の製造・加工・使用・廃棄の過程で、本製品中の管理対象基準に記載されている物質が含有されているかどうかを確認し、該当する場合は「該当」と入力してください。また、該当しない場合は「該当」と入力してください。

3. 本製品の製造・加工・使用・廃棄の過程で、本製品中の管理対象基準に記載されている物質が含有されているかどうかを確認し、該当する場合は「該当」と入力してください。また、該当しない場合は「該当」と入力してください。

4. 本製品は、本製品中の管理対象基準に記載されている物質が含有されているかどうかを確認し、該当する場合は「該当」と入力してください。また、該当しない場合は「該当」と入力してください。

- 3 -

JAMP MSDSplus作成の手引き

I 適用範囲

この手引きは、JAMP MSDSplus を作成する方法について規定します。

II 記載要領

<MSDSplusに関する情報>

使用書式 (自動)

物質リストバージョン (自動)

本書が発行された時点のものであり、今後変更されることがあります。

GPシートID (自動)

GP を使用して ID をもっている場合に入力します。

GP を利用しない場合は、デフォルトで 9 が 16 桁入力されています。(エラーではない)

シート整理番号 (任意、半角or全角、30文字以内)

発行したMSDSplusの整理、管理、問合せ確認などのために番号を記載します。

番号・記号等は発行元の任意と致しますが、他の製品のMSDSplusとの重複は避けてください。

初版 発行日付 (必須、半角英数、10文字)

該当する製品名の MSDSplus の初版作成または発行年月日を記載します。

原則として西暦で「YYYY-MM-DD」で記載してください。

改訂 改訂日付 (改訂時必須、半角英数、10文字)

該当する製品名の MSDSplus の改訂版作成または発行年月日を記載します。

原則として西暦で「YYYY-MM-DD」で記載してください。

なお、初版で未改訂の場合、空欄にしておいてください。

改訂 改訂履歴 (必須、半角数字、3文字以内)

原則として通し番号1, 2, 3...999を記入してください。

初版の場合は「1」を記入します。

<製品情報>

製造者会社名 (必須、半角or全角、200文字以内)

MSDSplusの発行会社の名称を記載します。

MSDSの記載内容に一致させてください。

製品名 (必須、半角or全角、200文字以内)

対象とする製品の名称を記載します。

MSDS記載の製品名と同じ名称を記載してください。

発行者型番 英字表記 (必須、半角英数、200文字以内)

対象とする製品の商品番号、整理番号等について英字表記で記載します。

他の製品の製品番号との重複は避けてください。

発行者型番 母国語表記 (任意、半角or全角、200文字以内)

対象とする製品の商品番号、整理番号等を母国語で表記します。

この記入は発行元の任意と致しますが、他の製品の製品番号との重複は避けてください。

一般商品名 (必須、半角or全角、200文字以内)

製品が社会で通用する一般的な名称を記入します。MSDSの記載内容に一致させます。

【例】

ポリプロピレン、ゴム用接着剤 など

<発行者会社情報>**会社名 英字表記** (必須、半角英数、200文字以内)

MSDSplusの発行会社の名称を英字表記(半角)で記載します。

MSDSの記載内容に一致させてください。

会社名 母国語表記 (任意、半角or全角、200文字以内)

MSDSplusの発行会社の名称を母国語で記載します。

MSDSの記載内容に一致させてください。

会社ID 登録機関ID (任意)

機関IDは、DUNSなどの公的機関を特定する番号があれば、半角英数を用いて任意で記載します。

特定の取引で決定して使用される企業コード、取引先コード等は記入しないでください。特にない場合、或いは記入する意思がない場合、空欄にしておいてください。

会社ID 企業ID (任意、半角、13文字)

企業IDは、先出のDUNSナンバーなど公的機関、第三者機関によって発行されている会社番号または統一企業コードがあれば、半角英数を用いて任意で記載します。特定の取引で決定して使用される企業コード、取引先コード等は記入しないでください。特にない場合、或いは記入する意思がない場合、空欄にしておいてください。

発行部門 部門名 (必須、半角or全角、200文字以内)

MSDSplusを作成または管理する担当部門の名称を記載します。

原則としてMSDSの記載内容に一致させてください。

発行部門 住所 (必須、半角or全角、200文字以内)

MSDSplusの発行会社の担当部門の住所を記載します。

MSDSの記載内容に一致させてください。

発行部門 電話番号 (必須、半角、100文字以内)

MSDSplusを作成または管理する担当部門の電話番号を半角英数で記載します。

原則としてMSDSの記載内容に一致させてください。

発行部門 FAX番号 (任意、半角、100文字以内)

MSDSplusを作成または管理する担当部門のファックス番号を半角英数で記載します。

原則としてMSDSの記載内容に一致させてください。

発行部門 メールアドレス (任意、半角、100文字以内)

MSDSplusを作成または管理する担当部門の代表となるEメールアドレスがあれば半角英数で記載します。メールアドレスがない場合、または特定の担当者のメールアドレスしかない等の理由で変わる可能性がある場合、空欄にしておいてください。

作成部門 部門名 (任意)

MSDSplusを作成する部門が管理、配付を担当する部門と別である場合、必要に応じて部門の名称を記載します。なお管理部門と同じ場合、作成部門を明記する必要がある場合等であれば、空欄にしておいてください。

作成部門 電話番号 (任意、半角、100文字以内)

上記作成部門の電話番号を半角英数で記載します。

なお管理部門と同じ場合、作成部門を明記する必要がある場合等であれば、空欄にしておいてください。

追加情報 (任意、半角or全角、200文字以内)

その他、発行者が必要と認めた事項について記載してください。

<製品中の管理対象物質情報>

製品中の管理対象物質情報に関する宣言 (必須、選択式)

製品含有物質のうち、情報をご提供戴きたい物質(管理対象物質)を、「意図して添加している」または「含有が既知である」という情報がある場合は

「1. 本製品は下記の管理対象基準に掲載される管理対象物質を含有します」

と明記し、物質情報を次以降の欄に記載します。

また、そうでない場合は、

「0. 本製品は下記の管理対象基準に掲載される管理対象物質を含有しません」

と明記し、物質情報は空欄で結構です。

「含有が既知である」とは、「原料メーカーから管理対象物質を含有している情報の提供を受けた」、「なんらかの方法で含有しているデータを確認した」など、含有していることが明らかなる場合を指します。

尚詳細の記述は別シート（成分表シート）への記載になります。

<管理対象基準の詳細>

MSDSplusで情報提供をお願いしたい管理対象基準の一覧表を、付与された記号と共に掲載しています。

制定・改訂（必須、半角or全角、80文字以内）

デフォルトは読み込んだ物質リストの制定改訂年月日を記載。管理対象基準を参照した時は、その改訂年月日等を記入します。なお、下記例は本書が発行された時点のものであり、今後変更されることがあります。

【例】

管理対象基準名			制定・改訂
JP01	化審法（第一種特定化学物質）	*	2010-04-01
JP02	安衛法（製造等禁止物質）	*	2007-09-07
JP03	毒劇法（特定毒物）	*	2007-08-15
EU01	RoHS指令	*	2011/65/EU
EU02	ELV指令	*	2011/37/EU
EU03	CLP [Annex VI Table 3.2 CMR-cat. 1,2]	*	EUNo 618/2012
EU04	REACH Annex XVII [除: CLP Annex VI Table 3.2 CMR-cat 1,2]	*	EUNo 126/2013
EU05	REACH 認可対象候補物質(SVHC)	*	2013-06-20
EU06	POPs Annex I	*	2012-06-20
OT01	ESIS PBT [Fulfilled]	*	2008-10-28
IA01	GADSL	*	2013 GADSL Version 1.0
IA02	IEC62474/JIG	*	IEC62474 D3.00
適用選択	PBT		1. PBTを対象とする
	GADSL		1. GADSLを対象とする
	JIG		1. JIGを対象とする

<製品中の管理対象物質情報> 成分表シート

「意図して添加している」または「含有が既知である」という情報がある場合、含有している物質について、物質情報を以下の要領で記載します。

管理対象物質の詳細は、「管理対象物質説明書 最新版」をご参照ください。

物質名（必須、半角or全角、1024文字以内）

原則として管理対象基準に掲載されている名称通りに記入します。

但し、管理対象基準では物質群としての指定である場合でも、物質名が判ればご記入願います。また、該当する管理対象基準が複数あり、名称が異なる場合はどちらの名称でも構いません。

CAS番号（必須、半角英数、16文字以内）

対象管理基準に記載されているCAS番号またはJAMP物質番号(JAMP-SN)を記入します。

下記の場合は、記入欄に「－」と記入し、備考欄に必要な説明を記入します。

- ・CAS番号がない
- ・CAS番号が複数ある

- ・異性体等によりCAS番号が異なる
- ・対象管理基準で定められていない

最大含有率（必須、半角数字、100以下の正の整数、少数点以下は4桁まで）

物質の最大含有率、最大含有濃度の数値を、wt%の単位で記載します。

備考（任意、半角or全角、80文字以内）

物質について何らかの付加情報がある場合、備考欄にご記入ください。

ない場合は空欄にしておいてください。

- ・閾値が設定されていて、閾値未満の場合に備考欄に「閾値未満」と記載してもよい

管理対象基準（必須、選択式）

物質が、収載されている管理対象基準（法規制、業界基準等）のそれぞれに掲載されている場合は「1またはP, D, P/D, R, A, I」と記載し、そうでない場合は空欄にしておいてください。

管理対象基準の詳細については、別の解説資料をご参照願います。

なお、管理対象物質が法規制に該当するかどうかは、販売時点での濃度や用途等によって定まります。本項では、あくまで管理対象基準に掲載されている物質が含有されているか否かの情報をご提供戴くものであり、法規制を受けるかどうかについてご提供戴くものではありません。その旨ご理解願います。

III 備考

下記の場合は、速やかに改訂版を発行してください。

- ・法律改正などに伴い管理対象物質が追加された場合
- ・原料供給者からの情報提供により改訂必要性が生じた場合
- ・分析等により新たな情報を入手し改訂の必要性が生じた場合
- ・その他、作成者が改訂を必要と認めた場合

以上